

川崎市総合リハビリテーションセンター事業一覧

(川崎市川崎区日進町5番地1に置く施設)

別紙1

・川崎市総合リハビリテーションセンターは、総合ハビリテーション推進センター、総合研修センター及び地域リハビリテーションセンターが密接に連携を図ることにより、総合施設として有機的に運営されなければならない。(条例第5条第1項)
 ・また、川崎市総合リハビリテーションセンターは、関係諸機関との連携を図ることにより、包括的にリハビリテーションを推進するよう運営されなければならない。(条例第5条第2項)

	施設名		業務内容	実施主体	
2階	総合リハビリテーション推進センター (条例第6条、第7条)		(1) 身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）第11条第2項及び第3項に規定する身体障害者更生相談所としての業務	公 営	
			(2) 知的障害者福祉法（昭和35年法律第37号）第12条第2項及び第3項に規定する知的障害者更生相談所としての業務		
			(3) 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和25年法律第123号。）第6条第2項各号に掲げる精神保健福祉センターとしての業務		
			(4) 高齢者、障害者、障害児等の支援に関する調査研究、関係諸機関相互の連携の調整及び専門的な人材の育成に関すること。		
			(5) その他、市長が必要と認める業務に関すること。		
	総合研修センター (条例第8条～第16条)) (＊本募集とは別に、指定管理者を公募します。)		(1) 高齢者、障害者、障害児等の支援に関する専門的な研修会、講座等の開催に関すること。	指定 管理 者	
			(2) 高齢者、障害者、障害児等の支援に従事する職員に対する講習、講座等の開催に関すること。		
			(3) その他設置目的を達成するために必要な業務に関すること。		
	南部 リハ ビリ テー シ ョ ン セ ン タ ー	地域支援室 (条例第20条～第23条)		(1) 身体障害者更生相談所としての業務	公 営
				(2) 知的障害者更生相談所としての業務	
(3) 精神保健福祉法第6条第2項第1号、第2号、第5号及び第6号に掲げる精神保健福祉センターとしての業務					
(4) 高齢者、障害者、障害児等及びその介護者に対する専門的な相談に関すること。					
(5) 高齢者、障害者、障害児等に対する専門的な診断、検査及び評価に関すること。					
(6) 高齢者、障害者、障害児等及びその介護者に対する介護方法の指導、健康指導その他の便宜の供与に関すること。					
(7) その他設置目的を達成するために必要な業務に関すること。					
在宅支援室 (条例第24条～第30条)		(1) 高齢者、障害者、障害児等及びその介護者に対する専門的な相談に関すること。	指定 管理 者		
		(2) 高齢者、障害者、障害児等に対する専門的な治療、訓練、検査及び評価に関すること。			
		(3) 高齢者、障害者、障害児等及びその介護者に対する介護方法の指導、健康指導その他の便宜の供与に関すること。			
日中活動センター (条例第31条～第39条)		(4) 高齢者、障害者、障害児等に係る福祉用具の普及の促進に関すること。	指定 管理 者		
		(5) その他設置目的を達成するために必要な業務に関すること。			
		(1) 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（平成17年法律第123号。以下「法」という。）第5条第7項に規定する生活介護（以下「生活介護」という。）に関すること。			
		(2) 法第5条第12項に規定する自立訓練に関すること。			
		(3) 法第5条第13項に規定する就労移行支援に関すること。			
3階			(4) 法第5条第14項に規定する就労継続支援に関すること。		
			(5) 法第5条第15項に規定する就労定着支援に関すること。		
			(6) その他設置目的を達成するために必要な業務に関すること。		

※ここでの「条例」は、「川崎市総合リハビリテーションセンター及び障害者福祉施設条例」をいう。